

平成29年度

事業計画書

公益財団法人千歳市体育協会

目 次

1 「公益事業」	
公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術向上に関する事業	
公1-1 スポーツの普及振興事業	・・・・・・・・・・ 1
公1-2 スポーツ団体等の育成強化事業	・・・・・・・・・・ 3
公1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催 及び体育施設の管理運営事業	・・・・・・・・・・ 6
2 「収益事業」	
収1 体育施設の公益目的以外での貸与事業	・・・・・・・・・・ 8
3 「その他事業」	
他1 ふれあいセンター等管理運営事業	・・・・・・・・・・ 8
4 「法人会計」	
法人会計 法人管理運営事業	・・・・・・・・・・ 9

平成29年度事業計画

千歳市におけるスポーツの普及振興及び技術の向上のために必要な事業及び千歳市の設置する体育施設の管理運営に関する事業を行う。

I 「公益事業」

公1 スポーツの普及振興及びスポーツの技術力向上に関する事業

公1-1 スポーツの普及振興事業

定款第4条第1・5・7号に掲げる事業は次の計画により行う。

市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図り、心身の健全な発達と健康の増進、競技力の向上に寄与するため次の事業を行う。

(1) スポーツ教室、講習会等開催事業（定款第4条第1号） **（予算額 3,716千円）**

（内容）幼児、高齢者を含めた市民を対象とした卓球・トランポリン・弓道・体操・テニス・スケートなどのスポーツ教室、講習会などを開催し、スポーツに対する市民意識の高揚を図るとともに、市民の健康、体力の増進を図る。

・教室

	教室名称	参加対象	開催期間	定員	延参加者
1	卓球教室 I (未経験者・初心者)	市民(18歳以上)	H29.4.11~4.21(8)	24名	192名
2	卓球教室 2(中級者)	市民(18歳以上)	H29.9.5~9.15(8)	24名	192名
3	ジュニア卓球教室	小学生	H29.7.11~7.21(8)	28名	224名
4	トランポリン教室 5・6年生コース	小学5・6年生	H29.4.4~4.27(8)	32名	256名
5	トランポリン教室 4年生コース	小学4年生	H29.6.15~7.5(8)	32名	256名
6	トランポリン教室 3年生コース	小学3年生	H29.9.5~9.28(8)	32名	256名
7	陸上教室	小学1・2年生	H29.5.8~5.12(5)	40名	200名
8	1・2年生体育教室	小学1・2年生	H29.10.3~10.27(8)	32名	256名
9	弓道教室	市民(中学生以上)	H29.6.8~7.6(10)	16名	160名
10	4歳児キッズチャレンジ(年中さんコース)	4歳児	H29.7.28~8.3(5)	32名	160名
11	5歳児キッズチャレンジ(年長さんコース)	5歳児	H30.3.23~3.29(5)	32名	160名
12	テニス教室(初級コース)	市民	H30.2月~3月(8)	15名	120名
13	スケート教室 1年生 A・Bコース	小学1年生	H30.1月上旬(6)	70名	420名

・講習会

	講習会名称	参加対象	開催日	定員	延参加者
1	スラックゴルフ講習会 (兼 千歳ジュニアスポーツフェスティバル)	小・中学生	H29.7月上旬	未定	未定
2	3歳児親子体操講習会	指導者・3歳児 親子	H29.7月下旬	20組40名	40名
3	小学1.2年生体育講習会	指導者	H29.7月下旬	30名	30名
4	幼児体操の指導者向け講習会	指導者・市民	未定	30名	30名
5	かけっこ教室(兼ジュニアスポーツ フェスティバル)	小学1~3年生	H29.5月中旬	50名	50名
6	護身術(少林寺・スパーチャンバラ)	市民(小学生以上)	H29.4.9(日)	40名	40名
7	トンボリ体験講習会	市民(小学生以上)	未定(2回)	40名	80名
8	みんなで遊んで元気UP!	4~5歳	H29.12.2(土)	40名	40名
9	加盟団体系験講習会	市民	未定(3回)	未定	未定
10	親子スケート講習会	小学1年生と その保護者	H30.1月上旬	30組60名	30組60名
11	めざせホルメン!歩くスキー講習会	市民(小学生以上)	H30.1月上旬	30名	30名
12	ノルディックウォーキング	市民(小学生以上)	H29.7月~11月	定員なし	—

(2) スポーツ大会等の開催支援事業(定款第4条第1号)

(内容) スポーツ大会開催支援

○「千歳JAL国際マラソン」

(予算額 2,114千円)

国内外から1万人を超えるアスリートが参加する、緑のトンネルを駆け抜ける北海道を代表する市民マラソン大会。

○「ちとせホルメンコーレンマーチ(千歳市民歩くスキーの集い)」

(予算額 2,657千円)

駐日ノルウェー王国大使をお迎えし開催するクロスカントリースキー大会。

○「千歳ジュニアスポーツフェスティバル」

(予算額 100千円)

プロ選手や日本のトップアスリートが小中学生を対象に開催するスポーツ体験教室。

いずれの大会等も実行委員会が主管し、実行委員会に対し経費の一部を助成し支援を行う。(なお、実行委員会の事務局は、当法人が担当)

	団体名	大会名	参加対象	予定人員
1	千歳 JAL 国際マラソン実行委員会	第 37 回千歳 JAL 国際マラソン	小学生以上	12,000
2	ちとせ札幌マラソン実行委員会	第 42 回ちとせ札幌マラソン	小学生以上	400
3	千歳ジュニアスポーツフェスティバル実行委員会	千歳ジュニアスポーツフェスティバル	小・中学生	1,000

○「体育の日記念事業」

(予算額 383 千円)

体育の日に因んでスポーツの普及振興・技術力の向上、親睦、交流等を目的に、各スポーツ競技団体(加盟競技団体)が開催する各種大会等に対し支援をし、「市民皆スポーツ」の推進、スポーツの普及振興を図る。

(3) スポーツ功労者等表彰事業(定款第 4 条第 5 号)

(予算額 748 千円)

(内容) スポーツの普及振興に貢献された者又は団体及び全道・全国並びに国際大会等で優秀な成績を収めた者又は団体を、表彰規程に基づきその栄誉を讃え表彰する。

(4) スポーツ情報提供事業(定款第 4 条第 7 号)

(予算額 法人経費・指定管理費に含む)

(内容) 当法人のホームページ、市の広報誌及び民間の情報誌等でスポーツ大会や教室等の情報を提供し、スポーツの普及振興を図る。情報を解り易く伝えるため、ホームページのリニューアルを行う。

公 1-2 スポーツ団体等の育成強化事業

定款第 4 条第 2・3・4 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) スポーツ指導者養成講習会事業(定款第 4 条第 3 号)

(予算額 73 千円)

(内容) 市民がスポーツを通じて健康で豊かなライフスタイルを築くことができるよう、スポーツ活動を支援する指導者等を養成するため、専門的な知識、技能などを実践的に学ぶ講習会を実施する。

「幼児体育指導者・トレーニング指導士・トランポリン講習会」

(2) スポーツ少年団育成強化事業 (定款第4条第4号)

(予算額 1,048 千円)

(内容) スポーツを通じて将来を担う子供達の体と心を育てる運動を推進するため、スポーツ交流会やジュニアリーダースクールを開催し、スポーツ少年団の普及と育成強化を図りスポーツの底辺拡大を図るとともに、地域社会に有為な人材を輩出することによる地域貢献を行う。

	事業名	参加対象	開催期間	参加人数	延参加者
1	研修会・少年団養成講習会	指導者	都度	未定	未定
2	スポーツ大会交流事業	スポーツ少年団	H29.7 下旬	未定	未定
3	ジュニアリーダースクール事業	スポーツ少年団	H29.12 下旬	未定	未定

(3) 加盟団体育成強化事業 (定款第4条第3号)

(内容) 加盟団体の育成強化を図る。

○「千歳市開催の全国・全道大会」

各スポーツ加盟団体が実施する各種スポーツ大会及び加盟団体が主管等となり千歳市において開催する全道、全国大会の運営に対し、その経費の一部を助成し支援等を行う。

(予算額 1,200 千円)

	団体名	大会名	開催場所	参加人数
1	千歳剣道連盟	第17回北海道中学校新人剣道大会	千歳市開基記念総合武道館	500
		第53回北海道教職員剣道大会	千歳市開基記念総合武道館	250
2	千歳軟式野球連盟	第68回北海道歯科医師野球大会	千歳市民球場ほか	400
3	千歳柔道連盟	第30回マルちゃん杯北海道少年柔道大会	千歳市スポーツセンター	900
		第22回田中信孝杯争奪全国スパイラルテーパーピング協会少年少女優勝大会	千歳市開基記念総合武道館	600
		平成29年度 北海道柔道選手権大会 兼 北海道柔道女子選手権大会	〃	250
		第40回全道少年柔道大会	〃	600
4	千歳陸上競技協会	第24回北海道中学校新人陸上競技大会	青葉陸上競技場	1200
5	千歳銃剣道連盟	第57回北海道銃剣道選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	1200
6	千歳バレーボール協会	平成29年度第13回北海道高等学校バレーボール新人大会	千歳市開基記念総合武道館ほか	800

7	千歳バスケットボール協会	第10回北海道カップ中学生バスケットボール大会	千歳市スポーツセンター	300
		第30回北海道ミニバスケットボール新人大会	〃	300
8	千歳ラグビーフットボール連盟	第49回北海道ラグビーフットボール選手権大会(千歳会場)	青葉ラグビー場	500
		第17回北海道 Over35 ラグビー大会 2017	〃	350
		リソビールカップ 北海道雪中ラグビーフェスタ 2018	リソビールグラウンド	400
9	千歳テニス協会	第46回北海道毎日テニス選手権大会	青葉テニスコートほか	300
		第72回国民体育大会テニス競技千歳(石狩・南空知)地区予選大会	〃	150
10	千歳サッカー協会	第51回全国自衛隊サッカー大会北海道予選大会	青葉サッカー場	280
11	千歳空手道連盟	第55回北海道空手道選手権大会	千歳市開基記念総合武道館	500
		第8回北海道新聞杯空手道選手権大会	〃	400
		第1回北海道空手道選手権大会	〃	150
		第51回和道流空手道連盟北海道大会	〃	400
		第9回読売新聞杯北海道空手道選手権大会	〃	400
12	千歳パドミントン協会	第61回北海道社会人パドミントン選手権大会兼第60回全日本社会人パドミントン選手権大会予選	千歳市開基記念総合武道館	250
		第9回北海道シニアパドミントン選手権大会兼第33回全日本シニアパドミントン選手権大会予選		
13	千歳少林寺拳法協会	少林寺拳法創始70周年記念 第37回少林寺拳法北海道大会	千歳市開基記念総合武道館	700
14	千歳居合道連盟	第47回北海道居合道大会	〃	140
15	千歳ボウリング協会	(公財)全日本ボウリング協会 第72回国民体育大会北海道第二次選考会	千歳ツギホール	60
		全国実業団ボウリング連盟第30回 ABBF 北海道選手権大会	〃	100
		日本ボウラーズ連盟第38回 NBF 北海道ダブルス選手権大会	〃	200

○「加盟団体育成強化事業」

(予算額 4,538 千円)

加盟団体の活動費の一部を助成することにより、加盟団体の育成強化並びに競技力の向上を図る。

○「千歳・新潟スポーツ交流事業」 (予算額 50 千円)

千歳市と新潟市の交流事業として、両市で交互に軟式野球大会を開催し、スポーツを通じての交流を図る。平成 29 年度は千歳市で開催。

○「石狩管内スポーツフェスタ」 (予算額 108 千円)

平成 19 年度から石狩管内体育協会連絡協議会の独自事業として実施しているスポーツレクリエーション活動を通じて、管内規模での世代間交流や地域社会の活性化を促進させる。平成 29 年度は、千歳市でスポーツワークショップを開催。

(4) スポーツ大会の参加支援事業 (定款第 4 条第 2 号) (予算額 2,700 千円)

(内容) 全国的・国際的大会等に参加する個人、団体の選手、指導者に対し、参加費用の一部を助成し支援を行い、スポーツの普及振興、競技力の向上を図る。

公 1-1・1-2 共通費

(予算額 39,389 千円)

公 1-3 スポーツの普及振興のための各種教室等の開催及び体育施設の管理運営事業

定款第 4 条第 1・6 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(1) 自主事業の実施 (定款第 4 条第 1・6 号)

(内容) 指定管理者として千歳市スポーツセンター、千歳市開基記念総合武道館で次の事業を実施する。

○ 千歳市スポーツセンター (予算額 59,268 千円)

- ・ トランポリン、卓球などのスポーツ教室や親子体操、指導者向け講習会などの開催支援、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」を実施する。
- ・ 利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービス、「ポイントカード」による利用料の還元を行う。
- ・ 優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置などを設置する。
- ・ 休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。

- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。
- ・施設で利用する用具のほか、ノルディックウォーキング用ポール、敷地内パークゴルフコース用のクラブとボールの貸出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。

○ 千歳市開基記念総合武道館

(予算額 68,111 千円)

- ・弓道、護身術などの教室・講習会等の開催支援や、トレーニング室利用者を対象とした「トレーニングアドバイス事業」を実施する。
- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービス、「ポイントカード」による利用料の還元を行う。
- ・優しく利用しやすい施設環境づくりとして、更衣室やトイレにドライヤーや擬音装置などを設置する。
- ・休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。
- ・利用時間の弾力的運用として、清掃や器具の入れ替えに必要な時間を除いては、一般利用者の午前・午後・夜間区分の入替制を継続利用扱いとする。
- ・施設で利用する用具のほか、敷地内コースで使用するスナックゴルフのクラブとボールの貸出しを行うとともに、施設、用具等の使用に係る指導助言を行う。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。

(2) 業務委託(定款第4条第6号)

(予算額 指定管理費に含む)

各施設の維持管理に係る清掃、警備、設備に関する業務委託の他、エレベーターの保守業務、自動扉保守業務、消防設備保守業務等の委託業務により適正な管理に努める。

公1-3 共通費

(予算額 8,197 千円)

※「公益目的事業の確立」

公1-1・1-2・1-3 事業では、心身の健全な発達と健康の増進、競技力の向上に寄与す

ることを目的に市民皆スポーツの視点にたち、千歳市との連携のもと、体育施設を最大限活用し、多岐にわたるスポーツ参加機会の提供や指導者の育成と活用、スポーツ教室、講習会等の開催、並びに各種スポーツ大会への支援、スポーツに功績のあった方々を讃える表彰事業を行い、市民のスポーツ及びレクリエーション活動の普及振興を図る事としている。

このことから、「教育、スポーツ等を通じて国民の心身の健全な発達に寄与し、又は豊かな人間性を涵養するための公益目的事業」に合致している。

II 「収益事業」

収 1 体育施設の公益目的以外での貸与事業

定款第 4 条第 6 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者として、誰もが利用できる施設であることから、各種団体等が体育施設を公益目的事業以外の目的で利用する事業に対し当該施設を提供し、支援・協力を行う。

(一例として)・市職員採用試験
・議会議員選挙
・救命講習会 等

○ 千歳市スポーツセンター (予算額 3,119 千円)

○ 千歳市開基記念総合武道館 (予算額 688 千円)

収 1 共通費

(予算額 239 千円)

III 「その他事業」

他 1 ふれあいセンター・屋外体育施設管理運営事業

定款第 4 条第 1・3・4・6 号に掲げる事業は次の計画により行う。

(内容) 指定管理者としてふれあいセンター、屋外体育施設(24 施設)において、スポーツ及びレクリエーション活動の普及・振興、技術力の向上及び市民の健康や体力

の増進を図ることを目的とする市民、スポーツ団体等に当該施設を提供しサービスの向上を図る。

○ ふれあいセンター

(予算額 8,218 千円)

- ・利用者サービスの向上を図るため、公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスを行う。
- ・休館日の弾力的運用として、年末年始休館期間を短縮(1月4日を開館)するとともに、毎月1回の整備日と年末年始休館以外は年中無休とする。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。

○ 屋外体育施設(24施設)

(予算額 43,925 千円)

- ・屋外体育施設の利用申し込みを、平日は体育協会事務局と青葉公園内のクラブハウス、休日は同クラブハウスで受け付けることとし、いつでも利用申し込みができる環境を整える。
- ・利用者サービスの向上を図るため、「ポイントカード」による利用料の還元、青葉公園内のクラブハウス、市民球場、青葉陸上競技場において公衆無線 LAN(Wi-fi)の無料サービスを行う。
- ・開設期間の弾力的運用として、青葉陸上競技場及び青葉公園・向陽台公園・つばさ公園の各庭球場において、10月末開放終了後も一般利用に限り降雪時までは、日没まで開放を延長する。
- ・開場時間の弾力的運用として、青葉陸上競技場の開場時間を、夏期間の5月中旬～8月中旬までの期間、利用終了時間の「午後6時」を「午後7時」まで延長する。
- ・「市民の健康増進、スポーツの振興目的活動」を促進させるため、体育の日を含めて年間延べ3日間を施設の無料開放日として設定する。
- ・青空公園スケート場において、「保護者向けスケートアドバイス事業」を実施する。

他1 共通費

(予算額 3,530 千円)

IV 「法人会計」

法人会計 法人管理運営事業

「法人の管理運営に要する経費」

(予算額 6,127 千円)

V 「各種会議開催」

法人運営に係る会議、石狩管内体育協会連絡協議会会議、スポーツ少年団会議の開催状況を報告する。

VI 「法人の概況」

法人の概況を報告する。
